

事務事業評価表 平成23年度

政策 豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実
 施策 市民スポーツ活動の充実
 基本事業 スポーツ・レクリエーション機会の充実

事業名 **あけぼのパークゴルフ場管理運営事業**

[0506]

部名	教育部	事業開始年度	平成 - 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	生涯学習課	事業終了年度	平成 - 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) あけぼのパークゴルフ場
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 施設の維持管理を適切に行い、パークゴルフに親しむ場を提供する。
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) 施設の運営管理を指定管理者に委託する。

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度当初
対象指標1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	指定管理委託料	千円	11,025	11,025	10,121	10,121
活動指標2						
成果指標1	利用者数	人	41,345	39,839	34,798	40,000
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	11,025	11,025	10,121	10,121
正職員人件費 (B)		千円	836	830	806	815
総事業費 (A) + (B)		千円	11,861	11,855	10,927	10,936

費用内訳	
22年度	委託料 10,121千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	年度を経過することにより、コース内芝生の管理が難しくなっており、労力と経費のかかるものとなってきた。
--------	--	-------------	--

22年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業
 妥当である
 妥当性が低い

理由・
 根拠は？

市民が日常的にパークゴルフに親しむ機会を提供することは、市民の健康の維持・増進に寄与しており、妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい
 貢献度ふつう
 貢献度小さい
 基礎的事務事業

理由・
 根拠は？

身近なパークゴルフコースとして安価で利用できることは、市民がスポーツに親しむ機会が増していることから、貢献している。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由は何ですか？

あがっている
 どちらかといえばあがっている
 あがらない

理由・
 根拠は？

65歳以上の有料化により、一時的に利用者数が減少したが、団体使用による利用料金減免制度の拡充によって回復し、一定の利用者数を維持している。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大
 成果向上余地 中
 成果向上余地 小・なし

理由・
 根拠は？

コースや管理棟などの施設を適切に管理し、利用者が快適に利用できるような環境整備に努めることによって、利用者の増が期待できる。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある
 ない

理由・
 根拠は？

平成18年度より指定管理者制度を導入している。